

(道卓連第 12 号)

2022 年 8 月 9 日

支部長 各位

北海道卓球連盟
会長 平 公夫



第 23 回北海道ラージボール卓球大会要項

1. 名 称 第 23 回北海道ラージボール卓球大会
2. 日 時 2022 年 10 月 8 日 (土) ～9 日 (日)
3. 会 場 中標津町総合体育館
〒086-1164 北海道標津郡中標津町丸山 2 丁目 1-18 ☎ 0153-72-2316
4. 主 催 北海道卓球連盟
5. 主 管 根室管内卓球連盟 (北海道卓球連盟 根室支部)
6. 後 援 (財) 中標津町文化スポーツ振興財団
7. 競技種目
 - 1) 男子シングルス・女子シングルス
各 49 歳以下、50 歳以上、60 歳以上、65 歳以上、70 歳以上、75 歳以上、80 歳以上
 - 2) 男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス (二人の合計年齢)
各 119 歳以下、120 歳以上、130 歳以上、140 歳以上、150 歳以上
※各種目とも参加数「5」以上で成立とする。「5」未満については 1 段階下の年代に組み入れる。(但し、80 歳以上は「3」以上で成立とする。最も若い年代が不成立の場合は、1 段階上の年代に入りその種目名は年齢を変更し「〇〇歳以下」となる。)
※混合ダブルスは女性同士で出場できる。その場合、1 段階上の年代に出場可。
 - 3) 団体戦 3 ダブルス、男女別・合計年齢別
239 歳以下、240～269 歳、270～299 歳、300 歳以上 (4 部門)
(種目成立要件 参加申込数「5」以上)
男女別 各 4 名 (例: 1=AB、2=CD、3=1・2 番を組替; AC/AD/BC/BD)
※男子チームに女子 3 名以下の参加を認めるが、年代は 4 名の合計とする (年代の繰り上げ不可)。
8. 競技日程 10 月 8 日 (土) 9:00 開会式 団体、混合ダブルス決勝まで
10 月 9 日 (日) 9:00～ 男・女ダブルス、男・女シングルス決勝まで
9. 試合方法 第 1 ステージ 原則 3 名 (3 組) によるリーグ戦方式とする。
第 2 ステージ 1 位 + 2 位の決勝トーナメントを行う。
★団体戦は、第 1 ステージは 3 番まで行い全ての戦績を評価する。
第 2 ステージは 2 点先取とする。
10. 試 合 球 JTТА 公認プラスチック球: 44mm ラージボール

11. 競技規則
- ①現行のラージボール卓球ルール（競技ルール）による。
 - ②JTTA 公認の表ソフトラバーのみ使用できる。（粒高ラバーは使用不可）
 - ③ラケット本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で、片方は黒、他方は片方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色とする。
 - ④2022 年度（公財）日本卓球協会指定のゼッケンを着用すること。
 - ⑤年齢は、2023 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者。
 - ⑥団体戦・ダブルス各種目共にどこの支部と組んでもよい。大会当日の急な事情によるペアの変更を認める。但し、年齢要件を満たすこと。
 - ⑦第 1 ステージは、原則相互審判とする。
 - ⑧種目が多いので選手の皆さんの協力を宜しくお願いします。
12. 参加料
- | | | | | |
|-------|-----|----------|------|-------------|
| 団体 | 1 組 | 6,000 円 | | |
| シングルス | 1 名 | 1,800 円、 | ダブルス | 1 組 2,200 円 |
13. 申込締切
- 2022 年 9 月 9 日（金）必着のこと
 締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。諸事情により遅れが予想される場合は、必ず締切日前に北海道卓球連盟事務局まで連絡のこと。
 参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。
 振込先：北洋銀行／豊平支店 普通 No0752980 北海道卓球連盟
 北海道銀行／行啓通支店 普通 No0537053 北海道卓球連盟
 （個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各支部事務局が取りまとめるものとする。）
14. 申込先
- （正）〒062-0905 札幌市豊平区豊平 5 条 1 丁目 1 番 1 号
 北海道立総合体育センター内
 北海道卓球連盟事務局 ☎ 011 - 823 - 2651
- （副）〒086-1652 標津郡標津町南 2 条西 4 丁目 総合体育館内
 林 良彦 宛 ☎ 090 - 7053 - 1958
15. その他
- ①新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。無観客とする。
 - ②申し込みは必ず支部事務局を通して申し込むこと。
 ※支部を越えてダブルスを組む場合等、申込用紙記入の際に、名前・生年月日・所属支部・所属チーム名などの間違いが多いので充分注意すること。
 さらに、重複申込みや申込漏れの無いよう充分注意すること。
 - ③大会会場での前日練習は、午後 3 時～6 時までできます。
 なお、外靴を入れる袋を持参のこと。
 - ④大会当日練習午前 8 時～8 時 40 分【開館 8 時】
 - ⑤宿泊・弁当の斡旋はありません。ごみは各自お持ち帰りください。

健康状態申告書 及び 確認書

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出をお願いします。

大会名	
参加種目	

選手 ・ 大会役員 ・ 審判 (大会参加の区分を○印)					
◎氏名	(歳)	◎所属名	◎(男 ・ 女)		
◎住所	◎連絡先(携帯等)				
◎体温測定月日(大会当日)	月	日	午前	時	分
					◎(体温 度)

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で○印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去7日間において

- 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- 他の参加者との距離は2m以上をできるだけ確保する。また試合前後の握手はしない。
- 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- 飲食は指定された所で周囲の人と距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いします。
- 大会参加後7日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

北海道卓球連盟 TEL 011-823-2651

健康状態申告書 及び 確認書

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出をお願いします。

大会名	
参加種目	

選手 ・ 大会役員 ・ 審判 (大会参加の区分を○印)					
◎氏名	(歳)	◎所属名	◎(男 ・ 女)		
◎住所	◎連絡先(携帯等)				
◎体温測定月日(大会当日)	月	日	午前	時	分
					◎(体温 度)

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で○印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去7日間において

- 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- 他の参加者との距離は2m以上をできるだけ確保する。また試合前後の握手はしない。
- 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- 飲食は指定された所で周囲の人と距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いします。
- 大会参加後7日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

北海道卓球連盟 TEL 011-823-2651

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、無観客とする。(帯同者については要項を確認すること。)
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、マスク等(不織布)の準備、手指消毒する。
- 3、マスク(不織布)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後7日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
指定場所があればそれに従う。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。

以上